

わかる！！感染防止とフィジカルイグザミネーションの看護技術

【目的】

1. 院内感染を防止するためにはどのようにすればよいのか、正しいフィジカルイグザミネーション技術を習得する。
2. 研修生が主体的に研修に参加し考え取り込むことで、その看護技術を習得するとともに自ら学ぶ姿勢を養う機会とする。

【目標】

1. 病院における感染対策の必要性を理解することができる。
2. 標準予防策を理解し、実践することができる。
3. 正しいフィジカルイグザミネーション技術を習得することができる。
4. 研修での学びを共有することができる。

【プログラム】

感染防止	フィジカルイグザミネーション
・オリエンテーション ・感染予防の必要性 - 手指衛生 - 防護用具の着脱 - 廃棄物処理 - 針刺し切創事故	・オリエンテーション ・正しいフィジカルイグザミネーショングループワーク： - 正確に脈拍、血圧、呼吸、体温を測定するために

【受講生の声】

- ・ファシリテーターが不明点をすぐに教えてくれるので良かった。
- ・改めて、感染予防は大切だとわかり、明日から正しいほうほうで実践したい。
- ・ひとつひとつの技術の根拠を確認することが大切だと思った。
- ・基本を大切にすることが患者さんに良い結果をもたらすことを学んだ。
- ・グループワークでお互いの意見を聞くことができ、学びを共有することができた。

